

シンポジウム

シンポジウムⅠ 対象者主体の多職種チーム会議・ケア会議を探る

座長 賀古 勇輝 北海道大学病院附属司法精神医療センター、熊地 美枝 岩手医科大学

対象者不在の多職種チーム会議の持つ問題点と解決方法

演者 高橋 未央 小諸高原病院

治療同盟の構築が困難な対象者への多職種アプローチ

演者 津田 哲也 国立精神・神経医療研究センター

対象者主体のケア会議のあり方 -対話と対象者の希望を重視したケア会議-

演者 野村 祥平 静岡保護観察所

対象者から見た多職種チーム医療、多職種チーム会議とケア会議

演者 当事者

指定討論 野村 照幸 さいがた医療センター

シンポジウムⅡ 医療観察法医療の治療反応性 -法施行後の治療技術の進歩を踏まえて-

座長 來住 由樹 岡山県精神科医療センター、山本 輝之 成城大学

指定入院・通院医療機関のあらたな治療の試みと治療反応性

演者 久保 彩子 琉球病院

複雑事例へのあらたな治療の試みと治療反応性

演者 村杉 謙次 小諸高原病院

入院医療から治療反応性の断念?データから見る処遇終了 -精神保健福祉法入院の運用実態

演者 壁屋 康洋 榊原病院

医療観察法医療の治療反応性と処遇終了

演者 五十嵐 禎人 千葉大学

指定討論 柑本 美和 東海大学

シンポジウムⅢ 法曹三者および精神科医から見た信頼性の高い精神鑑定とは?

座長 中島 直 多摩あおば病院、田口 寿子 神奈川県立精神医療センター

精神鑑定認定医養成の視点から

演者 八木 深 日本司法精神医学会研修・教育企画委員会委員長 / 花巻病院

精神鑑定の限界

演者 柏木 宏子 国立精神・神経医療研究センター

弁護士の視点から

演者 田岡 直博(弁護士) 田岡・佐藤法律事務所

検察官の視点から

演者 清野 憲一(検事正) 前橋地方検察庁

裁判官の視点から

演者 村山 浩昭(元高裁部総括判事) 東京弁護士会

ワークショップ

WS1 治療を拒否する統合失調症患者との面接 -治療同盟の構築を目指して-

演者 福本 健太郎、小高 文聡、稲垣 貴彦、小松 浩、今村 弥生、柏木 宏子 EGUIDEプロジェクト

WS2 暴力を繰り返さず等の葛藤状況を多職種で乗り越える

演者 下里 誠二、木下 愛未 信州大学

教育講演

司法精神医療における認知行動療法の重要性と実践

演者 堀越 勝 国立精神・神経医療研究センター

座長 平林 直次 国立精神・神経医療研究センター

大会長講演

司法精神医療における強制性と主体性 -医療観察法の経験から-

演者 平林 直次 国立精神・神経医療研究センター

座長 奥村 雄介 東日本成人矯正医療センター

第19回 日本司法精神医学会大会

The 19th Annual Conference of the Japanese Society of Forensic Mental Health

